

# 都市再生整備計画

ながおかしかわぐちちくとうしょ  
長岡市川口地区(当初)

にいがた ながおか  
新潟県 長岡市

令和6年2月

事業名	確認
都市構造再編集集中支援事業	■
都市再生整備計画事業(社会資本整備総合交付金)	□
都市再生整備計画事業(防災・安全交付金)	□
まちなかウォークアブル推進事業	□

## 都市再生整備計画の目標及び計画期間

様式(1)-②

都道府県名	新潟県	市町村名	ながおか 長岡市	地区名	ながおかしかわち 長岡市川口地区	面積	28.6	ha							
計画期間	令和	6	年度	～	令和	10	年度	交付期間	令和	6	年度	～	令和	10	年度

### 目標

大目標：公共施設の再編・集約化による都市機能更新を契機とした、地域の暮らしの魅力・利便性向上と、多世代交流や地域住民の多様な活動によるにぎわい再生の実現

目標1：地域の暮らしを支える機能・サービスの充実と、恵まれた交通体系とを活用し、魅力あふれる便利なまちづくりを推進する。

目標2：多様な世代の交流、地域住民の多様な活動拠点づくりにより、地域力を活かすことで中心部のにぎわいを創出し、交流人口の増加を図る。

### 目標設定の根拠

都市全体の再編方針（都市機能の拡散防止のための公的不動産の活用の方針を含む、当該都市全体の都市構造の再編を図るための方針）※都市構造再編集集中支援事業の場合に記載すること。それ以外の場合は本欄を削除すること。

- ・老朽化した公共施設や交流拠点施設のあり方を検討し集約再編し、住みやすい街づくりを推進します。
- ・情報発信やにぎわい創出事業の強化により地域全体での交流人口の拡大を図り、恵まれた交通体系や交流拠点施設を活かすことで、魅力あふれる活発なまちづくりを目指します。
- ・災害防止事業の促進などにより、地域住民が安全・安心に暮らせるまちづくりを進めます。

### まちづくりの経緯及び現況

- ・平成22年3月に長岡市と合併した「川口地域」は、新潟県のほぼ中央に位置し、大河「信濃川」と清流「魚野川」の合流地点にあり、二大河川が形成する河岸段丘に拓けた水と緑豊かな地域です。この周辺には旧石器時代からの遺跡が点在しており、古くから舟運による妻有郷(十日町市)、上田郷(南魚沼市)への物資運搬の基点として、また、三国街道の越後十四宿場の一つとして、参勤交代道中の大名の宿場所として集落を成し交通の要衝として栄えてきました。旧宿場周辺には、市街地が広がりをみせ、山あいの傾斜地や幹線道路沿いにも、集落が点在しています。地域中央部には多くの公営住宅が供給されています。
- ・現在は、JR上越線とJR飯山線の結節点に位置し、幹線道路の国道17号が川口地域中心部を、国道117号が西端を通り、関越自動車道には越後川口インターチェンジ(S・A併設)を有し、首都圏まで約3時間余りと、恵まれた交通条件下にあります。
- ・商業施設や金融機関、公共施設等の都市機能は、主にJR越後川口駅周辺にまとまっていますが、西川口地区などにも一部立地しています。
- ・中心部の河岸段丘を望む丘陵地には、スポーツレクリエーション施設や宿泊施設、温泉施設などがある「川口総合交流拠点施設」や「川口運動公園」、そして日本古来の伝統的河川漁法で知られる川口やな場もあり、地域全体で、年間約30万人の利用者が訪れています。
- ・信濃川と魚野川の合流地点を有し、支所周辺を含む市街地の大部分が信濃川等の洪水浸水想定区域に指定されています。さらに、JR越後川口駅の北側山間部において、広範囲な土砂災害警戒区域が指定されています。

### 課題

- ・支所を含む多くの公共施設において、老朽化の進行や利用者数の減少といった課題があり、コミュニティーセンターを核に地域に必要な機能を集約し持続可能な公共施設の整備が求められています。
- ・関越自動車道や国道17号又は117号などの重要路線、JR上越線とJR飯山線の結節点に位置する越後川口駅を有し、川口総合交流拠点施設及び川口運動公園など、恵まれた地域条件を最大限に生かすための、情報発信やにぎわい創出事業が求められています。
- ・域内を流れる大平沢川は、河川整備改修前であり整備までの内水対策が求められています。

### 将来ビジョン(中長期)

【長岡市総合計画】(平成28年度～令和7年度)

- ・各地域の中心部においては、公共サービス等を受けやすい生活利便性の高い良好な環境形成を推進するとともに、都市機能の適正配置による拠点性の向上を図る。
- ・地域における市有施設等を活用した交流・活動拠点の整備、自由な発想による市民力や地域力が十分に発揮される環境づくりを積極的に推進する。
- ・市民や地域、事業者、とりわけ将来を担う若者層が、積極的かつ主体的にまちづくりに参画し、活躍できる環境づくりを強力に推進する。

〔長岡都市計画マスタープラン〕(令和3年度～令和12年度)

- ・コミュニティーセンターを核とした公共施設のあり方の検討
- ・川口総合交流拠点施設をはじめとした観光・交流施設の利用促進
- ・道路交通機能の強化・輸送網の確保
- ・災害に強いまちづくり

〔長岡市立地適正化計画〕(平成29年度～令和8年度)

- ・川口地区の中心部には、支所、診療所、金融機関等の都市機能が集積しており、地域拠点として位置づけられている。また、支所を中心として「都市機能誘導区域」が設定されている。
- ・川口地区の都市機能誘導区域において維持・誘導する施設として、支所、地域住民のための教育・文化施設(生涯学習の拠点となる施設、図書館、文化会館、ホール)、コミュニティーセンター(公民館)等が設定されている。

〔長岡市公共施設等総合管理計画〕(平成28年度～令和27年度)

- ・全ての公共施設等の更新を行うと、相当規模の費用の増大が見込まれるため、更新費を抑え、適正配置を図っていくうえでも、施設の抑制が必要。
- ・施設の建替時には複合化、多機能化を検討するとともに、施設の空きスペースに他機能の導入を検討する等、維持更新費の縮減と市民の利便性の向上を目指す。
- ・未利用地や施設跡地は、施設の量の適正化・適正配置を進めるための貴重な種地であり、有効活用を図る。また、未利用地・未利用施設には周辺に不足している機能を導入する等、有効活用を図る。



計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>【地域の暮らしを支える機能・サービスの充実と多様な世代の交流、地域住民活動の拠点づくりによるにぎわいの創出】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の中心部において、老朽化した公共施設の集約・再編により、生活を支える都市機能を確保し、便利で暮らしやすいコンパクトなまちづくりを実現する。</li> <li>・既存の施設及び新たに整備する地域交流拠点施設が連携することで、生活サービスの利便性の向上・サービス拡充を図るとともに、行政サービスの効率化及び施設運営コストの圧縮化を図る。</li> <li>・施設整備と併せ、周辺の道路(歩道)や駐車場、多目的広場、情報案内誘導板等の整備により、施設利用者の利便性やアメニティの向上を図るとともに、周辺部との連携強化・回遊性の向上を図る。</li> <li>・川口地区周辺は、信濃川と魚野川の合流地点を有し、支所周辺を含む市街地の大部分が信濃川等の洪水浸水想定区域に指定されており、さらに、JR越後川口駅の北側山間部において、広範囲な土砂災害警戒区域が指定され、防災拠点や避難所の確保に苦慮している。</li> <li>・川口地域でも特に重要な防災拠点としてこのエリアに、新しい地域交流拠点施設を建設し、少しでも洪水による浸水及び土砂災害に対し安全性を高めたエリアを確保し、まちづくり・防災の拠点として整備したい。</li> <li>・川口地域交流施設の整備</li> <li>・越後川口駅前駐車場・自転車駐車場の整備</li> <li>・多目的広場の整備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【基幹事業】 (高次都市施設)地域交流拠点施設整備事業</li> <li>【基幹事業】 (地域生活基盤施設 広場)多目的広場整備</li> <li>【基幹事業】 (地域生活基盤施設 駐車場)越後川口駅前駐車場</li> <li>【基幹事業】 (地域生活基盤施設 駐車場)越後川口駅前自転車駐車場</li> <li>【基幹事業】 (地域生活基盤施設 情報板)情報案内誘導板整備事業</li> <li>【提案事業】 (まちづくり活動推進事業)川口中心部にぎわい創出活動</li> </ul>
<p>【多様な世代の交流、地域住民の多様な活動の拠点づくりにより、地域力を活かすことで中心部ににぎわいを創出し、周辺地域に情報発信】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域交流拠点施設の整備に合わせ、全天候型半屋外スペース等を整備することで、地域住民の多様な世代の交流、多様な活動の場を提供し、地域の活力・賑わいを創出する。</li> <li>・交流・活動の場を多くの人に利用してもらえるよう、バリアフリー等に配慮するとともに、地域資源を活用したイベント等を開催し、地域に発信する。</li> <li>・JR越後川口駅前駐車場から多目的広場、地域交流拠点施設を一体的に連携させ、地域住民の多様な世代の交流、多様な活動の場を提供することで、交流人口の増加や新たな民間のまちづくり活動の推進、地域の活力・賑わいの創出を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【基幹事業】 地域交流拠点施設整備事業</li> <li>【基幹事業】 (地域生活基盤施設 広場)多目的広場整備</li> <li>【基幹事業】 (地域生活基盤施設 駐車場)越後川口駅前駐車場</li> <li>【基幹事業】 (地域生活基盤施設 駐車場)越後川口駅前自転車駐車場</li> <li>【基幹事業】 (地域生活基盤施設 情報板)情報案内誘導板整備事業</li> <li>【提案事業】 (事業活用調査)事業効果分析調査</li> <li>【提案事業】 (まちづくり活動推進事業)川口中心部にぎわい創出活動</li> </ul>
<p>【頻発する内水害への対策等】</p> <p>上述のとおり、少しでも浸水及び土砂災害等に対し垂直避難を可能とするなど安全性を高めたエリアを確保し、まちづくり・防災の拠点として整備するため、川口コミュニティセンターの建物を改修(玄関入口部分の止水板設置、交流ホールの天井板の耐震化等)して、地域交流拠点施設として一体的に整備する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【基幹事業】 (既存建造物活用事業)川口コミュニティセンター改修事業</li> <li>【関連事業】 大平沢川整備、地すべり対策事業</li> </ul>
<p>その他</p>	
<p>【計画区域内における住民による地域活性化活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・NPOくらしサポート越後川口・川口観光協会・川口町商工会による、地域活性化事業「地域キャラを使った情報発信事業」を行っており、SNSによる情報発信や地域内外のイベント参加を中心に活動して、徐々に地域活性化や交流人口の増加が進んでいる。</li> <li>・川口商工会青年部が中心となって活動している、「川口エンジン」がNTTデータ経営研究所と協力し地域の課題について解決策を検討、アイデアの実現を目指している。</li> </ul> <p>【住民のまちづくり活動に係る今後の展望】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・川口コミュニティセンターと、上記活動を通して育成された人材と団体が融合し、交流人口の拡大を通して、地域の活性化、空き家、空き店舗の活用及び稼働力の向上が期待されている。</li> <li>・新たに整備する地域交流拠点施設は、これからのまちづくり活動のプラットフォームとしての役割も期待されており、地域の情報発信収集の拠点、地域資源を活かしたスモールビジネスを検討・発信する場、地域の稼働力や地域の活力を生み出す施設として整備するとともに、川口地域近郊(周辺市を含む)の若者のたまり場として活用できるよう整備する。 (具体的にはPC、WiFi環境、ワーキングスペースを備え、小空間ではあるが図書スペースを確保し、「この施設に来れば新たなスモールビジネスを立ち上げることが出来る」と思えるような施設とする。)</li> <li>・地域交流拠点施設やコミュニティ広場のにぎわい創出の活用のイメージとしては、地域のまつりや防災イベントなどを検討するとともに、地域のにぎわい再生や交流人口増加施策を検討する。 ※川口総合交流拠点施設や川口運動公園などと連携したイベントを検討する。</li> <li>・地域交流拠点施設の整備にあたっては、関係団体へのヒアリングを行い施設設計に反映する。</li> </ul>	

目標を達成するために必要な交付対象事業等に関する事項(都市構造再編集集中支援事業)

様式(1)-④-1

交付対象事業費	1,916.6	交付限度額	958.1	国費率	0.500
---------	---------	-------	-------	-----	-------

「都市構造再編集集中支援事業」を活用の場合、本様式を使用すること

(金額の単位は百万円)

基幹事業	事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費	費用便益比B/C
							開始年度	終了年度	開始年度	終了年度						
	令和5年9月															
	古都保存・緑地保全等事業															
	河川															
	下水道															
	駐車場有効利用システム															
	地域生活基盤施設	広場	多目的広場	長岡市	直	3,800㎡	R7	R10	R7	R10	658.9	658.9	658.9		658.9	-
		駐車場	越後川口駅前駐車場	長岡市	直	710㎡	R6	R10	R6	R10	95.6	95.6	95.6		23.8	-
		自転車駐車場	越後川口駅前自転車駐車場	長岡市	直	60㎡	R6	R10	R6	R10	8.1	8.1	8.1		8.1	-
		情報版	情報案内誘導板	長岡市	直	5基	R7	R9	R7	R9	10.0	10.0	10.0		10.0	-
	高質空間形成施設															
	高次都市施設	地域交流センター	川口地域交流拠点施設	長岡市	直	1,350㎡	R6	R10	R6	R10	1,345.4	1,345.4	1,345.4		1,056.4	-
		観光交流センター														
		テレワーク拠点施設														
		子育て世代活動支援センター														
		複合交通センター														
	誘導施設															
		医療施設														
		社会福祉施設														
		教育文化施設														
		子育て支援施設														
		元地の管理の適正化														
	基幹的誘導施設															
	既存建造物活用事業	高次都市施設	川口コミュニティセンター(改修)	長岡市	直	1,760㎡	R9	R9	R9	R9	150.0	150.0	150.0		150.0	-
	土地区画整理事業															
	市街地再開発事業															
	住宅街区整備事業															
	バリアフリー環境整備事業															
	優良建築物等整備事業															
	住宅市街地総合整備事業															
	街なみ環境整備事業															
	住宅地区改良事業等															
	都心共同住宅供給事業															
	公営住宅等整備															
	都市再生住宅等整備															
	防災街区整備事業															
	復興促進事業															
	エリア価値向上整備事業															
	合計										2,268.0	2,268.0	2,268.0	0.0	1,907.2	-

統合した1/2を記入してください

提案事業	事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費	
							開始年度	終了年度	開始年度	終了年度						
	地域創造支援事業															
	事業活用調査	事業効果分析調査	都市再生整備計画区域	長岡市	直	28.6ha	R10	R10	R10	R10	3.0	3.0	3.0		3.0	
	まちづくり活動推進事業	川口中心部にぎわい創出活動	都市機能誘導区域	長岡市	直	28.6ha	R7	R10	R7	R10	6.4	6.4	6.4		6.4	
	合計										9.4	9.4	9.4	0.0	9.4	

居住誘導促進事業	事業	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費		
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度							
	居住誘導促進事業															
	合計										0	0	0	0	0	

合計(A+B+C) 1,916.6



長岡市川口地区(新潟県長岡市) 整備方針概要図(都市構造再編集集中支援事業)

目標	公共施設の再編・集約化による都市機能更新を契機とした、地域の暮らしの魅力・利便性向上と、多世代交流や地域住民の多様な活動によるにぎわい再生を図る。	代表的な指標	地域交流拠点施設の年間利用者数 (人/年)	12,774 ( R4年度 ) →	12,700 ( R10年度 )
			計画区域内におけるイベント参加者数 (人/年)	6,235 ( R4年度 ) →	6,900 ( R10年度 )

